

令和元年度若木チャレンジ賞 受賞者

※学生の所属は令和元年度のものです。

団体の部

1. 経済学会学生委員会

【テーマ】学生委員会再建へのチャレンジ

【受賞理由】経済学部の実施する各種イベントやプロジェクトで、運営要員として積極的に活動。数年間活動中止状態であった経済学会学生委員会の再建を試み、経済学部の学生自身による自主的な研究教育活動や就職支援活動を再活性化させた。「國學院大學経済学部をより良くする」という志のもと、チャレンジ精神を大いに發揮。卒業生と在校生の結びつきを強め、在学生のみならず高校生たちにも模範的な姿を示し、大学の名を高めたことを評価する。

個人の部

1. 石塚 来輝 (初等教育学科 3年)

【テーマ】カンボジアにおける教育活動

【受賞理由】「生まれや環境に左右されることなく、子ども達の可能性を広げたい」との思いからNGO団体「Miraicle」を設立。カンボジアのプーク区にある3校の小学校と提携し、サッカー教室・音楽活動・栄養・衛生教育・畑作り(農業)などの社会貢献活動を行った。その活動や取り組みは多数のメディアに取り上げられ、フジテレビ「フューチャーランナーズ～17の未来～」・BS12ch「夢らぼ」・「Yahoo!ニュース」への出演や約30回に及ぶ講演を通して國學院大學の名を大いに高めたことを評価する。

2. 梶山 悠莉彩 (法律学科 2年)

【テーマ】日本の文化を伝え、異文化理解も実現したメキシコボランティア

【受賞理由】国際ボランティアNGO NICEのプログラム Tlaxcalaに参加。少数民族差別や教育軽視等の教育課題を抱えるメキシコのサン・クリストバル・デ・ラス・カサスの学校にて、幼稚園児～小学生を対象に教育活動を行った。折り紙の折り方・盆踊りによる交流・カタカナ表記の指導・日本のアニメーションの紹介という4つの中心的活動を通して、國學院での学びの成果を發揮。異文化理解を深めながら日本の文化・伝統を世界に発信し、社会に貢献したこと評価する。